



平成20年2月13日

各位

株式会社 **ヨロズ**

横浜市港北区樽町三丁目7番60号
代表取締役社長 志藤 昭彦
(コード番号 7294 東証 市場第一部)
問合せ先 取締役管理部長 河原 清
(TEL. 045-543-6802)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月12日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想を下表の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 112,400	百万円 5,800	百万円 5,300	百万円 4,800	円 銭 323 11
今回修正予想(B)	115,800	6,600	5,780	5,220	351 39
増減額(B-A)	3,400	800	480	420	—
増減率(%)	3.0	13.8	9.1	8.8	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	119,310	4,445	4,540	3,035	204 32

2. 平成20年3月期 個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 44,900	百万円 640	百万円 1,540	百万円 2,370	円 銭 159 53
今回修正予想(B)	47,000	1,100	1,540	2,370	159 53
増減額(B-A)	2,100	460	0	0	—
増減率(%)	4.7	71.9	0.0	0.0	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	45,152	1,119	1,708	696	46 87

3. 修正の理由

当期の連結業績につきまして、第3四半期の業績確定を受けての最新見通しを作成いたしました。

また、前回(平成19年11月12日)の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通り、海外子会社等の収益及び費用の為替換算につきまして、当中間期より期末日レートから期中平均レートに変更しております。従いまして、当該為替換算レートは、116.95円/米ドル(1～12月予想平均レート)から117.85円/米ドル(1～12月実際平均レート)に変更いたしました。

なお、個別業績予想に使用した期末日(3月末)の為替レートにつきましては、110.00円/米ドルから105.00円/米ドルに変更いたしました。

① 通期連結業績予想

当期の連結業績につきまして、売上高は日本セグメントが増加する見込み等により、前回発表予想額を上回る見込みであります。

利益面では、日本セグメントにおける売上増に伴う増加等により、前回発表予想を上回る見込みであります。

② 通期個別業績予想

当期の個別業績につきまして、売上高は販売が好調に推移し計画を上回る見込みであるため、前回発表予想を上回る見込みであります。

利益面では、売上増加の効果に加え、グループ挙げての原価低減等により、前回発表予想額と比べ営業利益は大幅増となる見込みであります。

一方、1月以降の急激な円高を踏まえ為替差損の増額を見込んだため、経常利益及び当期純利益は前回発表予想通りと見込んでおります。

* 上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上